

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申しあげます（2021年7月9日）

■第3版 第4刷（2021年2月20日発行）の修正・更新箇所

※第1刷からの修正箇所はhttps://www.yodosha.co.jp/correction/9784758113540_corrections.pdf をご参照ください

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第4章					
57	左段 本文上から3行目	④変性剤、 沈殿剤 尿素、塩酸グアニジンなどはタンパク質の高次構造を安定に保っている水素結合に影響を与えて 沈殿を生成する 。	④変性剤 尿素、塩酸グアニジンなどはタンパク質の高次構造を安定に保っている水素結合に影響を与えて 変性させタンパク質を可溶化させる 。		21/07/02
第5章					
62	表2「AST(GOT)」の「疾患」の行	心筋梗塞	心筋梗塞、 肝腫瘍		21/07/02
62	表2「ALT(GPT)」の「疾患」の行	肝炎、 肝腫瘍 (ALT>AST)	肝炎(ALT>AST)*		21/07/02
62	表2 表説明文		* 急性肝炎のごく初期、慢性肝炎の急性増悪期はALT<ASTとなる	赤字部分を追加	21/07/02
66	右段 本文上から2行目	阻害物質は、 基質結合部位以外に結合して阻害するので、基質濃度を高めても阻害はなくなる 。	基質が酵素に結合すると酵素の構造が変化し、 阻害剤が酵素活性部位とは別のところに結合することでさらに酵素の構造が変わり生成物が酵素活性部位から出にくくなり反応速度が落ちる。また、基質濃度を高めても阻害はなくなる 。		21/07/02
第6章					
70	概略図 リボヌクレオチドの構造	T	U		21/02/26
第7章					
89	コラム 右段下から1行目	ビタミンと命名し、 ノーベル賞を受賞した 。	ビタミンと命名した。	赤字部分を削除	21/07/09
第9章					
105	左段 本文上から18行目	しかし、細胞に乳酸が蓄積するとpHが低下し、 解糖系が抑制されて筋肉疲労などの原因となる 。		赤字部分を削除	21/07/02